

日野市子ども・若者 未来創造会議に ついて

～「未来のヒノ」を私たちが
デザインしよう～



事業の概要1

- 「日野市子ども・若者未来創造会議」とは、一般社団法人日野青年会議所と共催で行う事業で、子ども・若者が自分たちの住みたいまちを想像し、そこから日野市の未来のまちづくりを考えるワークショップです。
- グループワークの参加者は39歳以下で市内在住・在学・在勤の子ども・若者とし、子ども・若者の意見表明の機会の場としております。
- 参加者には、理想のまちについて様々な意見交換をするとともに、日野市が自分たちが考える理想のまちに近づくために自分たちに何ができるかを考えてもらう機会にもしてもらいたいと思っております。
- グループワークのファシリテーターも39歳以下で構成している一般社団法人日野青年会議所のメンバーが行う、完全に子ども・若者が主体となった取り組みとなります。
- 子ども・若者の意見表明・社会参画の機会の確保を目的に実施
(日野市子ども条例第15条「参加の権利」の保障:令和6年度 市長所信表明)

事業の概要2

- こども基本法第11条より、国や地方自治体は子ども・若者の意見を聴き、その意見を尊重することが求められるようになりました。
- これからは、子ども・若者が政策の「客体(対象)」から「主体」に転換していくことになります。

【開催日】

第1回 8月25日(日曜)10:00-12:00 ワークショップ①

第2回 9月29日(日曜)10:00-12:00 ワークショップ②

第3回 11月3日(2024手をつなごう・こどもまつり) 成果発表

- ・会場内に発表内容を展示
- ・会場の子どもたちにも見てもらえるようにキーワードラリーを実施
- ・波戸副市長による講評&質問コーナー



ワークショップの様子(8月25日)



ワークショップの概要(8月25日)

- 事前に申込があったので、年齢や所属などは一部把握しているところもあったが、グループ分けは、くじ引きにして、年齢層は結果としてごちゃ混ぜとなった。
- 市より事業目的(子ども・若者の意見表明、子どもの権利の一つ、ワークショップ内容は市役所の偉い人にも報告する)を伝える
- いきなりワークショップは難しいので、JCより1人・参加者より1人、自己紹介と日野市との関わりについて話をしてもらう
- 各グループでアイスブレイクとして、今ハマっていることを話しつつ自己紹介
- 住みたいまちについて、ブレスト、意見交換、特に重視することを3つにまとめる
- 次回は、今回のワークショップで出た意見について、日野市はどうか、写真に撮ったり、本やインターネットで調べるという宿題を出す
- 参加者アンケートより、様々な年代の人と意見交換できて有意義だったとの意見が多くあった。
- 開催時期、時間、場所については、必ずしも不評ではなく、参加者集めは口コミや人からの声かけの効果が高いという意見が多かった。



こういった企画で人集めをするのに効果的な方法は？

ワークショップの様子(9月29日)



ワークショップの概要(9月29日)

- 冒頭に「日野市子ども条例」について説明を行いました。
- 日野市の良いところ、伸ばした方がいいところ、もっとこうしたい方がいいところについてグループワークを行い、みんなの意見をふせんに書いて、模造紙の日野市地図に貼り付けました。
- それをまとめて、スローガンとその説明のリード文書を作成して、模造紙に書きました。
- それぞれのグループでまとめたものを発表しました。
- 参加者アンケートより、楽しくグループワークができたとの意見が多くありました。
- アンケートでは、子ども・若者が意見を言いやすい環境づくりとして、大人が子どもにも意見を聴く機会をつくる、子ども・若者が意見を言いやすくなるような工夫をするという回答が多く、同年代の人がいたり、意見を否定されないと話しやすいといった回答が多くありました。

発表会の様子(11月3日)



ワークシートの展示

展示したワークシートは日野市ホームページ上で公開しております。

副市長からの講評も掲載しておりますので、ぜひご覧ください。

<https://www.city.hino.lg.jp/kosodate/ikusei/1026024/1027310.html>



今回作成したワークシートは11月3日の会場のほか
11月19日から29日は市役所1階市民ホール、12
月10日から1月7日まで 七生支所展示スペースで
展示いたしました。

チームA「SEAフード」の成果品

子ども若者未来創造会議		グループ名:チームA「SEAフード」
私たちが暮らしたいと思う 未来の日野の街は?	スローガン (合言葉)	身近な自然と遊んで、おなかいっぱい幸せで笑顔になるまち
	スローガンの 解説	食(Food)・遊び(play)・自然(Nature) 都市部に近い自然の中で、お腹を減らして、いっぱい食べて笑顔に!楽しく遊んで幸せに!
	住みたい街を選ぶときに重視するもの	それぞれがどのようなと思うか。
①	子どもと大人が楽しめるまち	大きい公園や遊具がもっとあるといい!! 娯楽施設が少ないので遊べない!!娯楽施設がもっとあるといい!
②	自然が豊か!!	自然はいっぱいあると思うが、全然活かされていない!
③	余裕の良い人に優しいまち	図書館は涼しいので、休憩できるスペースがあっても良い テーブルを増やすことで、食事をしたり休憩できるようになる
グループで挙がった意見		

①「子どもと大人が楽しめるまち」についてに挙がった意見

- ・盆踊り、よさこい祭り、ななおBONまつり、こどもまつり、お祭りがいっぱい!
- ・多摩動物公園もあるし、公園がいっぱいある。
花火も見れる。
- ・浅川サイクリングロードや児童館もある。
- ・遊園地がなくなって、娯楽施設も少ない。ショッピングモールがあると良い。ライブ会場を作るのも良い。

②「自然が豊か!!」で挙がった意見

- ・黒川清流公園など公園が多い、百草園、多摩川、浅川、用水路、山
- ・鳥の種類がいっぱい、カブトムシ、蛭
- ・市内一斉清掃がある
- ・自然は多いが活用されていない。
- ・浅川で釣り大会がしたい!!

③「余裕の良い人に優しいまち」で挙がった意見

- ・図書館が7か所ある。涼しい。
- ・駅に冷房のついた待合室がある。
- ・ファーストフード店を増やして欲しい。
- ・市民プールが8月で終わってしまう…。
- ・冷房のある休憩室がいっぱいあったらいいなあ。
- ・ベンチが少なかった。
- ・でか盛りマップが欲しい。

チームB「ふれあい橋」の成果品

子ども若者未来創造会議		グループ名: チームB「ふれあい橋」	
私たちが暮らしたい と思う 未来の日野の街は？	スローガン (合言葉)	やりたいことができるまち	
	スローガンの 解説	地域のコミュニティや拠点の機能を強化して子どもたちの「やりたい」気持ちを後押しする地域と教育のあるまち。	
	住みたい街を選ぶときに重視するもの		それぞれがどのようなことになると思うか。
①	大きなホールやコミュニティの拠点があるまち		地域の公民館など拠点になる場所が便利で、誰にでも使いやすい場所になる。
②	古いものが循環するまち		地域全体で生ごみコンポストなどが積極的に活用できるようなり、コミュニティ農園や自然が楽しめるようになる。
③	子どもが主体になるまち		子どもたちがもっと自分意思ややりたいことを表現できる機会が増えて、それを実際に行動に移せるよう、後押しする仕組みができるようになる。
グループでまとめた意見			

①「大きなホールやコミュニティの拠点があるまち」についてに挙げた意見

- ・市内には64か所の公民館などがある
- ・まだ施設の予約システムが統一化されていなかったり、システムが使いづらいと感じる。
- ・陸上競技場など全天候型にして色んな競技が誘致できるといい
- ・多摩平にある「うちたす」など、地域住民が参加して内装や設備と一緒に考えた公民館があるのでこうした事例が増えるとよい
- ・スマートロックなどでカギの開け閉めができるようにするなどデジタル技術を活用してより便利に使えるようになるとういと感じます

②「古いものが循環するまち」で挙げた意見

- ・生ごみ回収をしてコンポストをやっている団体があったが予算がなくなってできなくなってしまった
- ・ふれあい農園がたくさんあってよい
- ・ジモティーなどで古い家具などを欲しい人に渡す循環の仕組みが少しずつできているので、こういったシステムがもっと広まってほしい

③「子どもが主体になるまち」で挙げた意見

- ・幼保小連携など教育に関するよい取り組みが行われている
- ・だけど認知されていないように見える
- ・子どものやりたいことを表現できる場所がほしい

チームC「チームえりシャツ」の成果品

子ども若者未来創造会議		グループ名:チームC「チームえりシャツ」
私たちが暮らしたい と思う 未来の日野の街は？	スローガン (合言葉)	「未来のヒノ」は「繋がるヒノ」
	スローガンの 解説	町中に散らばっている点と点をマルシェを通じて線にして日野市をつなぎます
	住みたい街を選ぶときに重視するもの	それぞれがどのようなと思うか。
①	日野市で毎週開催されるマルシェ	多摩動物公園の近くの駐車場など日野市の各地で定期開催(キッチンカー、1分塾、のど自慢など)週末イベントが嬉しい
②	地域の方との繋がりがあって地縁が強い	マルシェを通じて地元の町内会とのつながりが地縁が強くなる。イベント情報はオンラインオフラインで案内して様々な人とつながる
③	顔見知りが多く安全な街	マルシェを通じて地縁が強くなり、日野市全体で治安が良く安全な街になる
グループでまとめた意見		

①「定期開催マルシェ」で上がった意見

- ・イオンモール・高幡不動・多摩川沿い土手が結構広いなど
- ・日野レッドドルフィンズと組んでグラウンドを使う
- ・多摩動物公園の駐車場を活用したらどうか
- ・PlanT(プラント)もある。黒川清流公園もすごく良い

②「地域の方との繋がり」で上がった意見

- ・マルシェを軸に自治会とのつながり
- ・日野駅周辺に個人商店が結構あるから、出店などでつながる事が出来る
- ・Hi-know というポータルサイトがあって、そこでもオンラインでつながれる

③「顔見知りが多く安全な街」で上がった意見

- ・中高生の夜の安全や登下校時の見守りなどで安全なまちを目指したい。
- ・その時にマルシェでのつながりで顔見知りが増え、沢山の目で見守る事による子どもたちの安全性が実現できそう



チームD「自然」の成果品

子ども若者未来創造会議		グループ名: チームD「自然」
私たちが暮らしたい と思う 未来の日野の街は？	スローガン (合言葉)	若者が豊かで楽しい街
	スローガンの 解説	学習、補助金、娯楽を充実させて、若者をポジティブにすることで、街を明るくする！
	住みたい街を選ぶときに重視するもの	それぞれがどのようになるかと思うか。
①	学生支援・子ども支援が手厚い	高校生には学習支援！一人暮らし大学生には補助金を！
②	大きな娯楽施設がある（テーマパーク等）	若者が楽しめる（娯楽）場所が欲しい！
③	買い物がしやすい	現状そんなに悪くないかも？
グループでまとめた意見		

①「学生支援・子ども支援が手厚い」でまとめた意見

- ・市内在住の高校生への奨学金支援制度はある（月額10,000円）
- ・一人暮らしの大学生への金銭支援制度があるとありがたい
- ・出産した後の乳幼児向けの支援は充実している（ファミリー・サポート・センター、子育てひろば、産後配食サービス等）
- ・小学生に入ってから支援はあまりない印象

②「大きな娯楽施設がある（テーマパーク等）」でまとめた意見

- ・多摩テック跡地をなにかに活用してほしい（新しいテーマパーク？）
- ・学生が遊べる場所がほしい
- ・市営の特大プール（50m）がほしい
- ・子どもを屋内で遊ばせる施設がもう少しほしい

③「買い物がしやすい」でまとめた意見

- ・駅周辺には大きなスーパーがあるが小さめのスーパーも近所にほしい
- ・日野市内でも山沿いのエリアに住んでいると買い物が大変かもしれない
- ・普段使いの肌着等を売っているお店が少なくなってきたと思う
（例えば、豊田駅近くの西友が閉店してしまった）

チームE「ヒトカラ」の成果品

子ども若者未来創造会議		グループ名: チームE「ヒトカラ」
私たちが暮らしたいと思う 未来の日野の街は？	スローガン (合言葉)	日野のひみつ基地
	スローガンの 解説	ひみつ基地のように子どもたちが集まれる場所で豊かな体験や食事提供もできるような場所を作る。 日野にゆかりのある有名人やドラマ、アニメの聖地を多くの人に見つけてもらう。
住みたい街を選ぶときに重視するもの		それぞれがどのようなと思うか。
①	子どもの居場所と豊かな体験	子どもたちが集まれるようなひみつ基地がいろんな場所にあるといい! (空き家活用)
②	体験型子ども食堂でフードロス解消	フードロスを減らしつつ、食事の提供もできる場所、体験型の子ども食堂が学校の近くやいろんな場所にあるといい!
③	日野を観光地として盛り上げる	日野にゆかりのある有名人を呼んでイベントしたり、ドラマやアニメの聖地としてPRするといい!
グループで夢がった意見		

①子どもの居場所と豊かな経験

- ・ひみつ基地自由に作りたいな。
- ・ひみつ基地たくさんあったらいいな。
- ・山の中のツリーハウス!
- ・空き家の活用で①と②が両方かなう場所をつくる。

②体験型子ども食堂でフードロスも解消

- ・今ある子ども食堂の場所を付箋で地図に貼った。全部で5か所程度。月一実施が多い。
- ・体験型はないので体験型があったらいい。
- ・廃棄食品を集めて子ども食堂、フードロス解消。
- ・子ども食堂は足りない?学校の近くにない。開催日が少ない。
- ・BBQできたらいいな。
- ・子ども屋台村があったらいいな。
- ・自由に料理できる場所。

③日野を観光地として盛り上げる

- ・日野にゆかりのある有名人集合
- ・映画の撮影地 (浅川沿いの土手など)
- ・漫画、アニメの聖地としてPR
- ・手品のステージあたらしいな
- ・実践女子大学にステージがある
- ・多摩平イオンモールにお笑い芸人が来た!
- ・有名人つながりを引っ張って芋ずる式に探せばたくさんいそう!



チームA「SEAフード」スローガン

身近な自然と遊んで、
おなかいっぱい幸せで
笑顔になるまち

チームD「自然」スローガン

若者が豊かで
楽しい街

チームB「ふれあい館」スローガン

やりたいことが
できるまち

チームE「ヒトカラ」スローガン

日野の
ひみつ基地

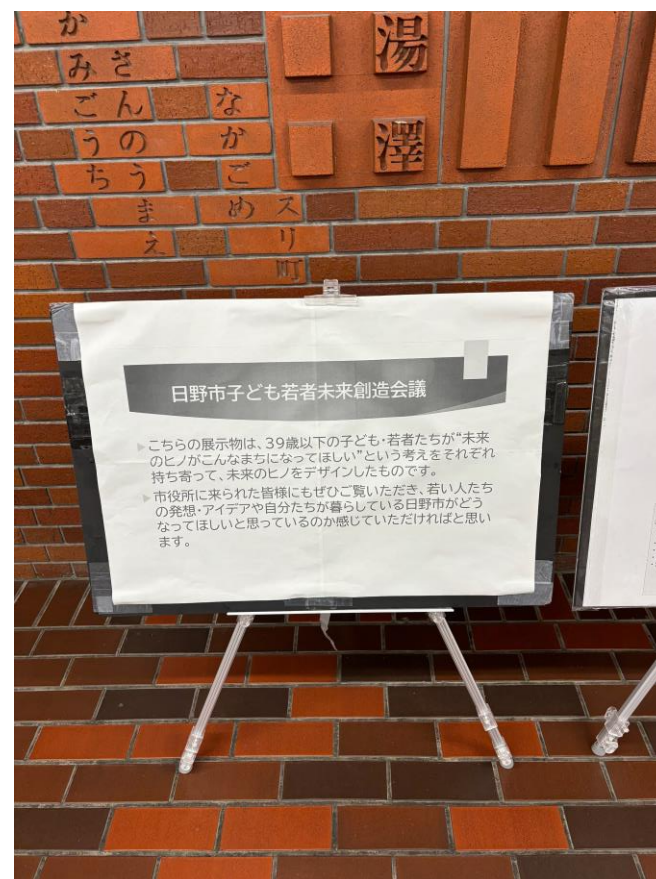
チームC「チームえりしゃつ」スローガン

「未来のヒノ」は
「繋がるヒノ」

好きなスローガンを
えらんでみてね!!!



市民ホールでの展示の様子



ヒノエル(HiNoël)の様子



七生支所での展示の様子

